

大義に生きた 日本人たち

～福島第一原発事故
吉田昌郎所長に学ぶ毅然とした生き方～

門田隆将氏

【プロフィール】

1958年高知県生まれ。中央大学法学部卒業後、新潮社に入社。週刊新潮編集部に配属され、以後、記者、デスク、次長、副部長を経て、2008年4月独立。毅然と生きた日本人像をテーマに幅広い分野で著作を発表。「この命、義に捧ぐ」で山本七平賞受賞。読売テレビ「ここまで言って委員会N P」等に出演中。youtube番組「門田隆将チャンネル」は人気を博している。

日付 2026. 4/18 (土)

時間 13:00-16:30 [開場]12:30

場所 静岡グランシップ11階「風」
※JR東静岡駅南口から徒歩5分

料金 一般2,000円
大学生以下無料

会社情報



村田ボーリング技研株式会社

〒421-0106 静岡市駿河区北丸子1-30-45 TEL: 054-259-1251
HP <https://murata-brg.co.jp> 社長ブログ <https://murata-brg.co.jp/topm sess>

講演のテーマ

福島第一原発事故の最前線で、原子炉の爆発という未曾有の危機に立ち向かった吉田昌郎所長。その覚悟と決断の裏にあつた「大義」とは何だったのか。門田隆将氏の著書『死の淵を見た男 吉田昌郎と福島第一原発』、そして原作映画『Fukushima50』をもとに、極限状況でも逃げず、責任を背負い行動した日本人の生き方から、現代を生きる私たちが学ぶべき毅然とした姿勢を探ります。



今すぐ申込む



申込みQRコード